

きょうかいがっこう

# 教会学校たより

## 洗礼 それは神様からのすばらしいプレゼント

洗礼は、神様からのすばらしいプレゼントです。洗礼には、神様の恵みがあふれています。恵みのなかみはなんでしょう。

- ①イエス様と一緒にになります。(キリストによる結合)
- ②今までの罪、そしてこれからおかすであろう罪をすべてイエス様によって完全にゆるしていただけます。(罪のあがない)
- ③聖霊があたえられます。(聖霊の内住)
- ④キリストと共に一度死に、キリストと共に生きる。(新生)
- ⑤キリストの体なる教会に入会し、聖餐を受けられる。
- ⑥教会という共同体と一緒に礼拝をささげ、イエス様を証しし、イエス様のために生きる。(本当の生きがい、人生の意味が分かる)

6つ恵みをあげましたが、他にもたくさんあります。

洗礼を受けるためには、まず第一に「イエス様は救い主である」と告白しなければなりません。これを信仰告白と言います。それは、イエス様はあなたの罪のために十字架で死に、3日目に復活なされたということを認め、教会員の前で公に言わなければなりません。信仰告白は、実は自分の力ではすることができません。聖霊の働きがなければできないのです。

教会の信徒の皆さんは、教会学校の礼拝に来られる一人一人を覚えて、皆さんが救われることを心から願い、そのために祈っています。

どうか聖霊が働いて、受洗者が起こされますように祈ります。



日本キリスト教団 横浜磯子教会

〒235-0023 横浜市磯子区森3-17-7

牧師 中村 清

副牧師 鳴坂 明人

編集責任者 内田 光生

## 【12月誕生日を迎えるお友達】

- ・おのうえ いつきさん
- ・なかじま よしきさん
- ・いけだ そうたさん
- ・パニョッタ リタさん
- ・かねこ めぐみさん
- ・いづか あかねさん
- ・たちばな りささん
- ・やまぐち みなみさん
- ・しみず らいむさん
- ・こじま えりかさん
- ・いづか れいこうさん
- ・たちばな じゅんこさん
- ・おかもと なおさん
- ・ほんだ まゆこさん
- ・かとう あとむさん

ともだちのためにいのってみよう。  
「神様 (かみさま)からしゆくふくがあるように」と  
いのってみましょう。

### アドベントのろうそくの意味は？

アドベントのろうそくには意味があります。ろうそくの明かり (灯) はキリストの明かり (灯) を意味しています。4本は4週を意味し、最後真ん中の5本目はキリストキャンドルと呼ばれ、イブもしくはクリスマスの日に灯されるところもあります。横浜磯子教会では、キリストキャンドルは灯しません。

4本の意味を紹介します。

1本目・・・「預言のキャンドル」・希望

キリストは聖書の預言の成就としてお生まれになった、  
私たちの希望です。

2本目・・・「天使のキャンドル」・平和

キリストのご降誕を告げたのは天使です。

3本目・・・「羊飼いのキャンドル」・喜び

キリストのご降誕が最初に告げられたのは羊飼いたちに対してです。羊飼いたちは飼葉桶に寝かされている幼子イエスを見出し、喜びに満たされました。

4本目・・・「ベツレヘムのキャンドル」・愛

神の愛の現れであるキリストが生まれた場所はユダヤのベツレヘムです。



# みんな<sup>まな</sup>で学ぼう カテキズム

「みんなのカテキズム」(一髪社出版)

と  
問い 4 1 せいれいてん 聖礼典とはなんですか。

こた  
答え せいれいてん きょう れいはい とくべつ  
聖礼典は、キリスト教の礼拝における特別な  
わざ せいれいてん め み もち  
業です。聖礼典は、目に見えるしるしを用いて、  
イエス・キリストにあるわたしたちへの神の恵  
み<sup>あらい</sup>を表しているのです。わたしたちは洗礼と  
せいさん しゅ ばんさん ふた せいれいてん  
聖餐(主の晩餐)という2つの聖礼典がイエス  
さま あた しん  
様によって与えられたことを信じます。

プロテスタント<sup>きょうかい</sup>教会では、聖礼典<sup>せいれいてん</sup>は二つです。「洗礼<sup>せんれい</sup>」と「聖餐<sup>せいさん</sup>」です。洗礼と聖餐は、目に見える恵み<sup>めぐみ</sup>です。

神様<sup>かみさま</sup>は、目に見えない恵み<sup>めぐみ</sup>をたくさんわたしたちにいつもあたえてくださっています。しかし、わたしたちは弱い人間<sup>よわにんげん</sup>なので、恵み<sup>めぐみ</sup>を見える形<sup>かたち</sup>で知ること<sup>し</sup>で信仰<sup>しんこう</sup>を感じることができ<sup>かん</sup>ます。

「聖餐<sup>せいさん</sup>」は、イエス様が十字架<sup>じゅうじか</sup>にかかる前<sup>まえ</sup>にお弟子さんたち<sup>でし</sup>といっしょに食事<sup>しょくじ</sup>をしたこと<sup>こと</sup>に由来<sup>ゆらい</sup>しています。「最後の晩餐<sup>さいごばんさん</sup>」と言われるものです。横浜磯子教会<sup>よこはまいそぎょうかい</sup>では、月に1度<sup>つき</sup>聖餐<sup>せいさん</sup>を行<sup>な</sup>っています。この聖餐<sup>せいさん</sup>にあずかること<sup>こと</sup>ができるのは、洗礼<sup>せんれい</sup>を受けた人<sup>ひと</sup>だけです。

横浜磯子教会<sup>よこはまいそぎょうかい</sup>は、メソジスト教会<sup>きょうかい</sup>の伝統<sup>でんとう</sup>を受けついでいます。メソジストの教会<sup>きょうかい</sup>の多く<sup>おほく</sup>では、聖餐<sup>せいさん</sup>のパンとぶどう酒<sup>しゅ</sup>をいただく時<sup>とき</sup>、座席<sup>ざせき</sup>ではいただくが、聖餐台<sup>せいさんだい</sup>の前<sup>まえ</sup>に「恵み<sup>めぐみ</sup>の座<sup>ざ</sup>」という場所<sup>ばしょ</sup>で10人位<sup>にんぐらい</sup>ずつあずかっています。横浜磯子教会<sup>よこはまいそぎょうかい</sup>では、座席<sup>ざせき</sup>であずかっています。

カテキズムとは、キリスト教<sup>きょう</sup>の基本的な教え<sup>きほんてきおし</sup>を学ぶ<sup>まな</sup>ことです。十戒<sup>じつかい</sup>や主<sup>しゅ</sup>の祈り<sup>いの</sup>の内容<sup>ないよう</sup>を解説<sup>かいせつ</sup>したものです。

## 天使ガブリエルは、男性？、女性？

イエス様の母マリアに現れた天使ガブリエルを、わたしは女性とばかり思っていました。実は天使ガブリエルは、男性でした。なぜかという、ギリシャ語では次のようになっています。

ὁ ἄγγελος Γαβριήλ (ホ アンゲロス ガブリエル)

↓

男性を表す冠詞

日本では、「天女」という言葉があるので、天使は女性だとわたしのように思う人が多いと思います。しかし、聖書の天使は男性です。「天使」という言葉は、「使者」、「メッセンジャー」という意味のギリシャ語アンゲロスに由来します。(英語のエンジェル)

天使は、単なる使者ではなく、神様の代わりに行動し、実行します。旧約聖書では、「主のみ使い」という言葉で出てきます。



## 横浜磯子教会・教会学校 12月の予定

☆ 12月15日 (土) 横浜磯子教会で発表会を行います。参加者・見学者を

募っています。歌・楽器演奏・落語・漫才など自分が発表したいことを

発表致します。参加希望の方は、内田・谷下までご連絡下さい。

☆ クリスマス礼拝と祝会 12月16日 (日) 13:30～

9時からの礼拝はありません。

☆ クリスマス賛美礼拝 12月24日 (月) 19:00～

18時～ キャロリング (こちらも参加者募集中。担当:内田・谷下)